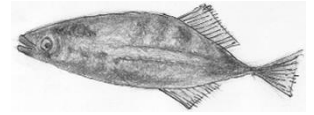


くまがや市民ネット準備会通信



生活クラブ運動の立ち上げ支援を受けています。

2023年5月29日発行 第10号

市民体育館が新しくなるんですって。

もう60年近く頑張ってきた体育館。そろそろおつとめご苦労さま！

…でもちょっと待ってください。

そもそも建て直して、ご存知でしたか？

例えば建設費が約100億円とか。荒川公園を削って観客席3,500人超のアリーナにするとか。その辺りの具体的な話、ご存知でしたか？

パブリックコメントは今年の2月に終わりました。それに対する市の考え方はまだホームページに掲載されていません(4月末現在)。

待ちに待った新体育館だ、とか。公園や景観をなくさないで…とか。きっと色んな声があるでしょう。パブリックコメントの募集に気がついて応募した

人は市民の中でも少数ですし、そもそもインターネットを使っていない人も大勢います。熊谷市の年間予算約700億円に対して約100億円の建設費をかけるのであれば、説明会を丁寧に開催するとか、計画案の内容を市報にも大きく掲載するとかして市民に広く知らせる必要があるのではないのでしょうか。

決して荒川公園の近隣の人たちだけが関係するものではありません。体育館を利用するのも維持管理・運営費を負担するのも広く市民です。

これを機に熊谷のこと、市政のこと。一緒に考えてみませんか？

(奥川亜貴代)

■配置計画

【凡例】
 青枠(実線): 新荒川公園の敷地範囲(維持管理・運営業務範囲)
 赤枠(破線): 現状の敷地範囲(現市民体育館敷地+廃道予定の東側道路+現荒川公園敷地)

- 新体育館のアリーナは、3,500席以上の観客席を有する規模とし、多様なプロスポーツ・イベント等を開催します。
- アリーナには、トレーニングルーム、スタジオ、ランニングステーションを併設し、多様な「するスポーツ」に対応できる施設とします。
- 公園の西側・東側には、多目的に使える芝生のオープンスペースを設けます。
- インクルーシブ遊具、複合遊具などを設置し、障害の有無に関わらず子どもたちが一緒に遊べる空間とします。
- 公園の西側には、デッキやシェルター等を設け、テラス空間(コミュニティラウンジ)とします。
- 既存市民体育館と既存荒川公園の間の道路及び南側の道路は廃道(敷地内通路化)した上で、付替道路を整備します。

■導入機能・規模		
想定機能	想定規模 (㎡)	備考
アリーナ	3,500席	
サブアリーナ		
オープンスペース		
複合遊具		
インクルーシブ遊具		
デッキ		
シェルター		
付替道路		

■施設整備費

単位: 百万円

区分	金額 (税抜)
新体育館	9,430
設計費・工事監理費	371
各種申請手数料	3
既存施設解体費	227
建設工事費	8,829
その他公園施設	810
設計費・工事監理費	54
建設工事費	757
廃道・付替道路工事費	38
合計	10,278

※道路設計費、上下水道工事費等、DBOまたはPFI(BTO)方式で市が別途実施する業務に係る費用は含みません。
 ※端数処理により、内訳と合計が一致しない場合があります。

■維持管理・運営費 (年間)

単位: 百万円

区分	金額 (税抜)
新体育館・駐車場・オープンスペース	141
公園広場	19
合計 (年間)	160

■新体育館の想定利用者数・収入 (年間)

単位: 千人

区分	人数
想定利用者数 (新体育館)	262

単位: 百万円

区分	金額 (税込)
使用料収入 (新体育館)	37

※プロスポーツ・イベント等の開催を年間7~8日程度想定しています。

熊谷市のホームページにある「荒川公園周辺再整備基本計画(案)概要版」より抜粋。



上映会と意見交換

希望の給食

食と農がつむぐ自治と民主主義 in 妻沼

千葉県いすみ市、長野県松川町、東京都武蔵野市、韓国ファソン市の事例から地域の未来を形作る給食のあり方を考える DVD(*)を観て、熊谷市では何ができるのかみんなで考えます。

2月に緑化センターで実施して好評だったので、自校式からセンター方式に給食が変わる計画がある妻沼でも上映することにしました。

(*)制作:特定非営利活動法人 アジア太平洋資料センター 42分

DVD 紹介



日時: 7月2日(日) 午後2時~3時半

会場: 妻沼中央公民館 多目的ホール

熊谷市妻沼東1-1

参加費: 無料(カンパ歓迎)

共催: 子どもと未来

子どもたちの未来のために何ができるかを毎月集まって話をしている熊谷市の小さな市民グループです。

熊谷のこどもと食の未来をつむぐ会

こどもと食をテーマに活動する保護者有志の会。「子どもたちを自校式給食で育てたい」という願いから活動を始めました。

問合せ・予約:

子どもと未来 東(ひがし):電話 070-5551-7734

メール higashi@ja2.so-net.ne.jp

熊谷のこどもと食の未来をつむぐ会:

メール kumanokogohan@gmail.com

お願い: 人数把握のため、できるだけ事前にご予約いただけるとありがたいです。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取扱いが5類になりましたが、万一のことを考えて座席に余裕がある広い部屋を確保しました。当日、風邪の症状がある方はご遠慮ください。

